

／令和8年度 申込受付開始／ 放 課 後 児 童 ク ラ ブ

共働きや疾病などの事情により、保護者が昼間家庭にいない市内小学校に通う児童に、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の仕事と子育ての両立を推進します。

問い合わせ 子ども子育て課 大畑 ☎③0071

開設日時	▶平日(登校日)＝下校時～午後6時15分▶土曜日＝午前7時30分～午後6時15分▶春・夏・冬休み、振替休校日＝午前7時30分～午後6時15分 ＊祝日、年末年始、お盆期間を除く
利用料	①平日放課後＝月額7,000円 ②夏休み＝8,000円(8月分として) ③春休み、冬休みのみ利用の場合＝3,500円 ④土曜日＝月額1,000円 ＊①～③で土曜日利用の場合、それぞれの利用料に1,000円加算 ＊令和7年度の市民税非課税世帯または児童扶養手当受給者は、上記の半額(申請時に要申告)
保護者の就労などの条件	保護者には「児童と同居(同一敷地内、隣接地を含む)する65歳未満の祖父母」を含む 【勤めの場合】①平日利用＝月12日以上かつ就労終了時刻が午後2時以降(新1年)、午後3時以降(新2年以上)②長期・土曜日利用＝午前7時30分～午後6時15分のうち5時間以上就労(休憩時間除く) 【自営業・農業・漁業などの場合】①事業主＝月140時間以上の就労②専従者＝月100時間以上の就労など【その他】疾病がある、家族を介護しているなど ＊詳しくは募集要項参照
募集要項配布	9月1日(月)～10月31日(金) ＊市ホームページからダウンロードが可能です。子ども子育て課(さざんか)、市民課相良窓口係②番窓口(相良庁舎)でも配布します(土・日曜日、祝日を除く)。
申込受付期間	10月1日(水)～10月31日(金) ＊電子申請は24時間受付可能 ＊窓口申し込みの受付時間は、午前8時15分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く。※水曜日のみ午後7時まで)
申込方法	▶電子申請は、市ホームページから申請可能です(申請フォームには10月1日以降、市ホームページからアクセスができます)。 ▶窓口への申し込み(紙の申込書)の場合は、申込書に必要事項を記入し、就労証明書などの必要書類を添えて、子ども子育て課(さざんか内)へ提出してください。
備考	▶企業などが記入した就労証明書が必要▶保育園などの入所申し込みで使用する就労証明書を併用可能。必要に応じてコピーを取っておくこと▶新規利用者は申込受付後、11月29日に面接を実施▶申込者が定員を超えた場合は、児童の学年や保護者の就労時間、家族構成などを考慮して優先順位を決定(先着順ではない)▶受付期間以外は、特別な事情(転入、離婚など)がない限り、原則受け付けません▶夏休みだけ利用する場合も今回の受付期間に申し込むこと

■市内の放課後児童クラブ一覧

名 称	開設場所	定員
静波放課後児童クラブ	静波1430番地 1	60人
川崎放課後児童クラブ	川崎小学校内	60人
細江第1放課後児童クラブ	細江小学校内	50人
細江第2放課後児童クラブ	細江1244番地 5	45人
細江第3放課後児童クラブ	細江コミュニティセンター	30人
勝間田放課後児童クラブ	農村の家(勝間田小学校敷地内)	35人
坂部放課後児童クラブ	坂部小学校内・坂部消防館	50人
相良放課後児童クラブ	相良小学校内	65人
菅山放課後児童クラブ	菅山小学校給食棟内	25人
萩間放課後児童クラブ	萩間小学校内	35人
地頭方放課後児童クラブ	地頭方小学校内	35人
牧之原小学校放課後児童クラブ	牧之原小学校内	50人
榛原土曜日児童クラブ	静波1430番地 1	20人
相良土曜日児童クラブ	相良小学校内	20人



*学区内に複数クラスがある場合、クラス分けの希望は受け付けできません。



第2回徳洲会カップ in 榛原

問い合わせ 健康推進課 本杉 ☎(23) 0028

医療従事者向けのサーフィン大会「第2回徳洲会カップ in 榛原」が6月8日、静波サーフスタジアムで開催されました。

榛原総合病院を指定管理する医療法人「徳洲会」と榛原総合病院、市が大会事務局を務め、今年で2回目の開催。全国から医師や看護師、看護専門学生など約130人が出場し、経験別の6クラスに分かれて、サーフィンの技術を競い合いました。

駐車場イベントとして、医療従事者と地域住民との交流を目的とした「医療・健康フェスタ」も開催。パリオリンピック体操団体金メダリストである杉野正亮選手をはじめとする徳洲会体操クラブによる体操教室や、同院看護師による医療講演などが行われました。市は、今後も同病院と連携し、「サーフィンのまち」をアピールするなど、医療従事者の確保や移住定住につなげることができるよう、引き続き支援していきます。

①医療関係者を中心とした参加者やスタッフ②杉野選手による「あん馬」の演技③女性サーファーも活躍④選手同士でライディングをたえたえ合う場面⑤今年からUNDER16のクラスを設置⑥優勝発表の瞬間は笑顔や拍手があふれた⑦救急車の前でプチナース体験⑧無料健康チェックも実施⑨T.M.A.T.徳洲会医療救助隊による医療講演「AEDを使った救命法」



医療・健康フェスタ

